

さんぽみち

第35号

発行 岡山協立病院緩和ケア病棟
文責 桑原和美(病棟師長)
発行日 2019.3.28
岡山市中区赤坂本町8-10

3月病棟イベント「ひな祭り」



3月の病棟イベントはひなまつりでした。デイルームにはひな人形が飾られ、ひな祭りの雰囲気をもよおし引き立てます。大正琴で「さくらさくら」、「荒城の月」等の演奏を聴き、一足早い春を感じました。また、お盆の上に、甘酒・ひなあられと一緒にのっていたのが、小さな折り紙でつくられたひな人形でした。とてもかわいらしく、皆様に喜んでいただけました。最後はみんなでふるさと、おぼろ月夜を合唱し、楽しいひとときを過ごしました。

(吉田)

桜の開花も間近、春を感じる季節となりました。病棟にもいち早く、早咲きの桜の枝が飾られ、みんなで鑑賞しました。



誕生日はご家族も一緒にみんなでお祝いします。
何歳になっても嬉しいものです。
笑顔ではいチーズ！



2月病棟イベント「節分」

腹話術やハーブの演奏を楽しんだ後、元気いっぱい鬼に扮した職員に「鬼は外～！福は内～！」と言って豆の代わりに落花生を投げて豆まきをしました。

(松本)



ちょっと よりみち

スタッフの趣味や楽しみ
を紹介する
コーナーです

岡田 優子(看護師)

長く続けている私の唯一の趣味と言えば、小旅行に行くことくらいでしょうか。東京や横浜、静岡や東北、北海道など、何より飛行機に乗ることが大好きなので、空港からアクセスできる観光地をちょっと寄り道することが楽しみです。東京湾に映った飛行機の影や、旋回する時のわくわく感、白い雲や青い空を観ると全てを忘れて無になります。

昨年9月、台風が西日本を通過していました。何とか離陸。降下を始めると揺れが強くなり、岡山空港着陸寸前で横揺れ、そしてゴーアラウンドキター！これがゴーアラウンドかー、とちょっと興奮。初体験。岡山上空を旋回して再トライ。無事に着陸できました。

本当は海外旅行でもして、もっと長く飛行機に乗っていたいなと思いますが、短くても、美しい景色を見て幸せな気持ちになれるのは、何より安全な飛行をしてくれているパイロットさんやCAさん達のお陰だといつも感謝の気持ちで一杯です。これからも飛行機の旅を元気に続けたいなと思います。



木村 美加(看護師)

「お抹茶を楽しむ会」というサークルで、お茶の稽古をしています。正座は辛いのですが、稽古を始めると背筋がのびて、頭のなかのモヤモヤが澄んでくるような気がします。楽しく続けられるのは、きれいで美味しいお菓子。あと、お茶会に来ている人を見て、着物と帯、帯締めのお組み合わせを色々想像することです。



緩和ケア病棟に入院を希望される方がおられたら

まずは病棟の直通電話か相談室へご連絡ください。
担当者がいない場合は、折り返し連絡をさせていただきます。

- ①看護師がお話を伺い、緩和ケア外来を予約します。
(毎週火・金の午後、水・木・金の午前)
- ②外来受診までに、現在かかりつけの病院で紹介状を書いてもらい、地域連携室へFAXをしてください。
外来受診時に、病棟の見学もしていただけます。

病棟直通電話：086 (899) 6006

遠慮なくご相談下さい

認定看護師のつづやき
家族療法の講習会に行かせていただく機会がありました。お互いのコミュニケーションと絆によって支え合っていて、一人の人が成長するように家族もまた成長していくことを学びました。
ご本人と同じ様に苦しみを抱えながら、自分たちの生活等についても悩みを抱えなければならぬ「家族」は、とても支援を必要としている存在。だからこそ、家族の一人ひとりに目を向け、支援していきたいと思えました。

松本 晃美



2月の
バレンタインデーに
病棟で生チョコレートを作
り患者さんに配りました。
甘い匂いに笑顔！



「虹の会」のお知らせ

緩和ケア病棟へ入院された患者様のご遺族の会です。
次回開催：
2019年5月11日(土)
開催時間：
10:30~12:00
場所：コムコム2階休憩室